イモを両手に笑顔いっぱい

芋掘りで子供たち

通所リハビリセンター「茶釜の湯」わきの畑で 10 月 14 日、「芋掘り」が行われました。地元の逆井自治会の臼井平八郎会長と自治会の方々たちのご厚意によって畑に植えられ、育てられたサツマイモ。達生堂グループの城西病院や社会福祉法人達生堂の職員らが参加して収穫しました。芋掘りには、城西病院院内託児所の子供たちも参加しました。

子供たちは長靴を履いて、芋畑に入りました。掘り返した土の中から、大きく育ったサツマイモを探し、一生懸命に収穫していました。

畑の中で子供たちは大きく育ったサツマイモを見つけては、一生懸命掘り起こしていました。大きくなったサツマイモを両手に抱えた子供たちは、満面の笑顔を見せていました。

2026 年 10 月 14 日

©Tasseido group